

unary operator、 binary operator、 tertiary operator という例があります。こうした number prefix にはラテン系とギリシャ系があり、英語にはそれらが混在しています。興味のある方は [Wikipedia](#) をご覧下さい。

### 小数

これは簡単です。1.234は one point two three four と読みます。もっと小さい数だと1ppmは one part per million のことです。百万分の一になります。千分の一は0.1% (zero point one percent)というのが普通です。鉄道の勾配を表すパーミルは他にあまり使われません。グラフ上での線分の傾きは gradient といます。

### 繰り返し

毎日 is daily、毎週 is weekly、では隔週はなんでしょう。答えは bi-weekly です。Every other week とも言います。逆に毎週2回は twice a week です。毎週3回なら three times a week と3回以上は ~times になります。同様に毎日 is every day で隔日なら every other day です。

### 電話番号

アメリカだと市外局番は area code です。890-123-4567 なら (area code) eight nine zero, one two three, four five

six seven と読みます。内線は extension です。社内電話から外部にかけるにはたいてい最初に9を押します。電話番号簿はアメリカでも姓の順になっていて、人名はLast name, First name と表記します。ファースト・ネームだけしか覚えていないと、この種の電話番号簿で困ります。

### 範囲

「ゼロから10までの整数」と言った場合、ゼロと10はこの範囲に含まれるかどうかははっきりしません。端の数が含まれるかどうかを表すには「inclusive」または「exclusive」を使います。「from zero to 10 inclusive」と言えばゼロと10を含む範囲です。

### ANDとOR

ANDは「彼と彼女」のように二つのものを表すので、それに続く動詞は複数形です。「He and she go there」です。これに対してORは exclusive or なので、それに続く動詞は単数形です。「He or she goes there」になります。またレストランで「Soup or salad?」と訊かれたらスープかサラダのどちらを注文するかを尋ねています。「I will eat soup and salad」という人は食いしん坊です。レストランに来る前に「I will eat soup and/or salad」というと inclusive or を